

医薬品の正しい飲み方

医薬品には^{ようほう}用法（のむ時間、のむ回数）、^{ようりょう}用量（のむ数や量）が決められていますよね。



< 医薬品をのむ時間 >

多くの薬は食後にのみます！

- ^{しょくぜん}食前：食事の30～60分前
- ^{しょくご}食後：食事が終わってから30分以内
- ^{しょっかん}食間：食事が終わってから約2時間後
- 寝る前：寝る30～60分前
- ^{とんぶく}頓服：必要な時（かゆみがひどい時、熱や頭痛がある時など）だけ使用する

食前

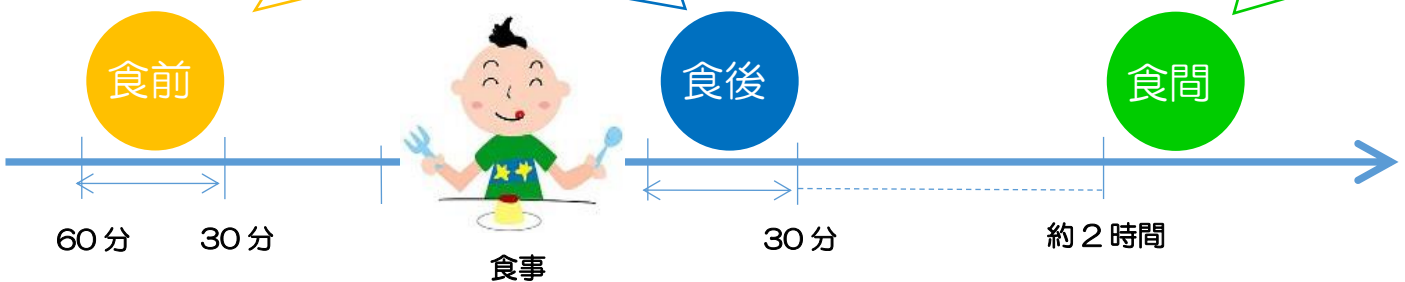
食前に飲むことで高い効果が発揮される薬は、食事の60～30分前にのみます。

食後

医薬品の作用で胃が荒れてしまうこともあり、多くの医薬品は、胃の中に食べ物が残っている状態でのみます。

食間

食事から2時間ほど後の胃が空っぽの時。食事中という意味ではありません！



< 医薬品をのむ回数 >

医薬品の効果がきちんと現われ、また目的としない作用が現われないように、
 (例) 「1日3回 朝昼夕食後（毎食後）」
 「1日2回 朝夕食後」
 「1日1回 寝る前」
 などと決められています。



< 医薬品をのむ方法 >

コップ1杯の、水または ^{さゆ}白湯（ぬるま湯） で飲みましょう！

× 水や白湯（ぬるま湯）の量が少ないと・・・

医薬品が食道や胃、腸にくっついて、その場所が荒れたりすることがあります！

× 水以外の牛乳やジュースなどの飲み物でのむと・・・

医薬品の効果を強めたり、弱めたりすることがあります！



薬剤師などから受けた説明や、医薬品の説明書に書いてあることをきちんと守ってください！

《 出張相談会 ― 保健室に薬剤師が来ます ― 》
 おくすりナビ、医薬品や健康などについて、質問・相談がある人は保健室まで！
 6月20日 午後4時00分～4時30分

作成・発行元 北陸大学薬学部 准教授(薬剤師) 大柳賀津夫
 金沢大学医薬保健研究域薬学系 教授(薬剤師) 松下 良
 金沢大学医薬保健学域薬学類6年生 中川璃子